

週刊

こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5
☎(483)1151

健康づくりにも本を借りるのにも駐車料、そんなばかな

秋葉市長が3月に提案した27年度予算案は、新川ハコモノのツケを市民に負担を強いるものでした。多くの福祉サービスを削り、公共施設の使用料の値上げや有料化で市民から少しずつお金を取り、ツケの補てんにしようとしたのです。その結果、市長提案は全会一致で否決されました。

その後、修正案が提出されて、27年度予算案が通ったものの市民負担がなくなったわけではありません。

先日、市民から「新しい図書館ができたというのに本を借りに行くと金とられるのはどうして?」「新しい運動場ができ、健康のために体育館を利用しようと思ったら駐車料金がかかるから行かないよ。」という声が共産党に寄せられました。

中央図書館に本を借りに行くと最低300円の駐車料金。返しに行くとまた300円のお金がかかります。体育館で健康のために運動すると300円。文化会館で文化的なものに触れると300円。競技会などでは、一日拘束され、その分だけ駐車料金も跳ね上がってしまいます。



金がないと文化も運動も楽しめないシステムが

こんな公共施設の在り方でいいのでしょうか。受益者負担といいますが、市民は税金をすでに負担をしているのです。その上に負担を押し付けるのは、住民の福利厚生を図る行政としては間違いです。

ディズニーランドに行く、行かないは受益者負担の論理が通っても、公共施設はだれもお金の心配をしないで利用できなければその施設の価値はありません

日本共産党は3月議会で、総合運動公園や市民会館などの駐車場の有料化は認められないとして反対し、予算案の組み替え動議を提出しましたが、残念ながら否決されてしまいました。

今後とも有料化反対の声を受け止め、健康・文化・スポーツなどで利用する場合は無料にする、あるいは2時間までは無料にするとか、との対応が必要と考えます。

みなさんのご意見・ご要望をお聞かせ下さい